

政策会議の議事要旨

1 開催日時 令和5年(2023年)9月13日(水)11:00~12:00

2 出席者 知事、教育長、危機管理監兼危機管理部長、産業政策監、企画振興部長、総務部長、県民文化部長、健康福祉部長、環境部長、観光部長、農政部長、会計管理者兼会計局長、佐久地域振興局長、上田地域振興局長、上伊那地域振興局長、南信州地域振興局長、木曾地域振興局長、北アルプス地域振興局長、長野地域振興局長、北信地域振興局長、産業労働部次長、林務部次長、建設部次長

3 議事等

議題	人口減少時代を見据えた県組織等のあり方検討部会の検討状況等について
担当部局	総務部
概要	・R5年度の部会における検討状況、組織の見直しの方向性について情報共有を行うとともに、今後の組織のあり方について意見交換。
主な意見等	・地域振興局の業務で4局に集約している事例もあるので、その評価や経験を踏まえて今後の検討を進める必要。 ・長野県は、全国と比べて市町村数が多く規模も様々であることから、各圏域の状況に応じた配置を検討することが必要。
協議の結果	引き続き検討

議題	組織風土改革「かえるプロジェクト」について
担当部局	総務部
概要	・庁内コミュニケーションのあり方等について意見交換
主な意見等	・効率的に業務を進めるため、早い段階で大まかな方向性を共有していくことが必要。 ・1on1ミーティング等の機会を確保して、短時間でこまめに打合せを行い方向合わせをしていくことが必要。
協議の結果	認識を共有、試行的に実施

議題	「ガチなが」に馴染む事業の検討について
担当部局	総務部
概要	・「ガチなが」に馴染む事業の寄付募集を推進するため、事業検討の視点や企画立案の流れについて認識共有を図る。
主な意見等	・新年度予算に向け、各部局で寄付者の共感が得られる事業を積極的に検討してほしい。募集中の事業でも、寄付が集まっているものと苦戦しているものがあるので、PRを工夫し目標達成に向け取り組むことが必要。 ・事業の企画過程で専門家に相談できる機会があるので、積極的に相談し、内容やPRのブラッシュアップに活用してほしい。
協議の結果	認識を共有